

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	第1水辺公園 リバーサイドパークの谷	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		319	300	94.0%
	延べ利用者数（人）		5,250	651	12.4%
	事業開催 回数	必須事業（回）	-	-	-%
		自主事業（回）	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料（円）	-	-	-%
		利用料金収入(売上)（円）	2,400,000	1,152,800	48.0%
		自主事業収入（円）	-	-	-%
		その他の収入（円）	600,000	245,000	40.8%
	収入計（円）…①		3,000,000	1,397,800	46.6%
	支出	人件費（円）	1,535,000	1,451,194	94.5%
		維持管理経費（円）	320,000	234,657	73.3%
		自主事業関係経費（円）	-	-	-%
		その他の支出（円）	275,000	208,357	75.8%
	支出計（円）…②		2,130,000	1,894,208	88.9%
	収支（①－②）（円）…③		870,000	△496,408	-%
	諸経費（本社運営費など）…④		0	0	-%
	総収支（③－④）（円）		870,000	△496,408	-%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、4月から9月まで天候に恵まれ、ほぼ予定どおり営業することができたが、8月下旬に発生した台風10号による増水の影響、冬季設備点検及び2月に実施した設備点検のため、19日間は臨時休園となった。 利用者数については、晴天が続いたことに加え、8月8日に発表された「南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)」発令に伴う海水浴場の遊泳禁止の影響で秋川へ多くの来訪が見込まれたが、年間計画の13%にとどまった。	【事業の実施状況について】 台風やゲリラ豪雨の影響による被害が少なく、計画どおり営業することができた。 また、簡易テント、椅子、テーブル等を新たに購入するなど、利用者が快適に過ごせるようレンタル用品の充実を図った。 酷暑日が続いたことから従業員及び利用者の熱中症対策・注意喚起を徹底し、大きな事故などなく営業することができた。	【収支状況について】 前年度に続き、物価・エネルギー価格等の高騰により、利用料金の改定を行った。収入は前年度と比較し、ほぼ同等だったが、支出は10%程度の増加となったため、総収支は前年度を下回る結果となった。
---	---	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 多くの来訪者が見込まれたが、実際は年間計画13%程にとどまったため、今後は積極的な誘客に努めてほしい。	【事業の実施状況について】 利用者が快適に過ごせるように、レンタル用品の充実を図ったことは評価できる。	【収支状況について】 物価・エネルギー価格等の高騰に対応し、価格の見直しを行い経営改善を図ったことは評価ができる。
---	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・ 人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	2人	人員配置計画、実地、出勤簿	2人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年	研修マニュアル	実施回数 1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100%	人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記 1、2 の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
本施設は増水による被害は少ないが住宅街にあるため、初めて利用される方にとっては分かりにくい場所であること、買い物等に不便さを感じることから利用者数が減少傾向となっている。一方で、リピーターからは静かでゆったりバーベキューを楽しめるとの感想をもらっている。利用者を増加させるためには、大通りから施設へ入る場所への看板設置や利用形態の見直しなどの工夫が必要と感じている。地元自治会の理解も得ながら利用者増加を検討していく必要がある。今後は SNS を活用し、積極的に情報発信を行っていく。 また、酷暑日が続いたことから従業員の熱中症対策を徹底し、事故等がなく営業することができた。引き続き、これまで以上の安全確保に取り組んでいく。
所管課による所見（指摘事項など）
施設の適正な維持管理や環境整備の実施、閑散期は人員を減らすなど、適切な人員配置による経費削減等に努めていることは評価できるが、年々利用者が減少し、収支が厳しい状況にある。今後は利用形態の見直しや SNS 等による積極的な PR に取り組み、経営状況の改善を図る必要がある。